

インタビューした市民団体代表を映した動画



動画を作成した感想を語る学生

# 市民グループを取材し動画に 愛知工科大学学生

愛知工科大学情報メディア学科三年生が市内のまちづくりに取り組んでいる市民グループを取材、動画をつくる「映像制作プロジェクト」の発表会が二十四日、同校であった。参加した学生は同学科・尾関智恵准教授の指導を受けている三十一人。九班に分かれ七月ごろ各市民グループを取材、動画にまとめた。

発表会では作品の一部、三分程度を上映、このあと学生と取材を受けた団体の関係者らが、動画の感想を述べた。動画は未完成。今後取材先の意見などを盛り

込み、年内には完成、蒲郡市のYouTubeチャンネルに掲載する予定。取材したのは六グループ。竹島周辺の自然の中で、五感を使って楽しめるプログラムを企画実施し

ている「竹島結び」。子どもから高齢者まで誰もが自分らしくいられる場所づくりを進めている「小江まちカフェ」。不登校の子どもを持つ保護者同士が気軽に話ができる場を企画実施している「Home Education schoolへ行っていない子の会」。住民と猫の共生社会をめざし活動している「がまごおり地域猫の会」。春日山や形原神社境内の桜を守る活動を行っている「春日桜会」。年一回、竹島弁天で行っている「竹島てづくりプロジェクト実行委員会」。「情報メディア学科」を紹介する動画もあった。

発表会で上映された動画は代表者へのインタビューが多かった。団体をつくったきっかけや活動内容、これからの課題を語る代表者もいた。観光ボランティアが竹島にある貴重な植物を紹介する動画もあった。

同プロジェクトは蒲郡市が同大学と連携、まちの課題解決に向けた産学官連携のあり方や施策を検討する「若者支援協働モデル事業」の一つ。昨年は地元企業や観光地を取材して動画作品を制作した。